

平成 29 年 9 月 1 日

## 鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会議事録

<日時> 平成 29 年 9 月 1 日（金） 12 時 40 分～14 時 10 分

<場所> 鹿沼商工会議所 特別会議室

<出席者> 佐藤信鹿沼市長、横尾武男鹿沼市議会議長、佐川徹三鹿沼秋祭り実行委員長、福田義一鹿沼商工会議所専務理事、宇賀神正雄 JA かみつが専務理事（大橋正春 JA かみつが組合長代理）、奈良部実鹿沼市自治会連合会長、斎藤陽子鹿沼市社会教育委員会委員、辻孝行鹿沼ケーブルテレビ株式会社社長、野口重彦同社放送課課長

<議事作成>鹿沼ケーブルテレビ放送番組審議会 事務局（鹿沼ケーブルテレビ(株)）

<議題>

- (1) 放送番組基準の説明
- (2) 放送番組内容の説明
- (3) 前年度審議会での主な意見への対応及び今年度の主な取り組みについて
- (4) 番組 DVD 視聴
- (5) 番組改善点 協議

<議事内容>

- (1) 放送番組基準について、事務局より一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟の番組基準に準ずる旨が説明され、全員の承認を得た。
- (2) 放送番組内容について、自主放送番組等についての説明があった。
- (3) 前年度審議会で提案された意見について、鹿沼ケーブルテレビ放送課長の野口より、取り組み内容について以下の説明があった。
  - 「テロップが見づらい」  
→ シンプルで統一感をもたせたものへ、できる限り変更している。
  - 「家庭教育関係を取り上げてほしい」  
→ 「Fresh!デイリーワン」などで、こまめに取り上げる機会を増加。
  - 「地域おこしの祭りについて、テーマを掘り下げた取材をしてほしい」  
→ 日本ケーブルテレビ連盟の番組「ケーブルにつぼん祭・JAPAN」などを参考に企画していきたい。
  - 「県内の中学高校生のスポーツを紹介してほしい」  
→ サッカーやバスケットなど、栃木県ケーブルテレビ連絡協議会映像部会で目下、企画検討中。
- (4) 今年度の主な取り組みについて、野口放送課長より以下の説明があった。
  - 消防署からの防災メールをそのまま流すシステム「Lアラート」を開始。

- コミュニティチャンネルにおけるデータ放送の充実。
- ローカル色を出した身近で新しい情報を広く収集し、番組を制作したい。

(5) 自主放送の番組視聴が行われ、各委員より以下の意見が出された。

(委員)

- ・(園児を紹介する番組「ともだちいっぱい」のように) 元気な高齢者をもっと紹介してほしい。

【回答】

- ・高齢者の視聴者の割合は、非常に高いのは承知しており今後より一層、番組で取り上げてまいります。

(委員)

- ・(放送番組審議会に) 初めて参加し勉強になった。(CATVは) 地域にとって、なくてはならないメディア。ローカル色を出すのは地域おこしに直結するので大いにやってほしい。

【回答】

- ・当社の番組へのご理解に感謝いたします。今後も地味とメディアとしての役割を果たすべく、精進してまいります。

(委員)

- ・地域のことを紹介するのは、まさに地域おこしといえる。取材される人たちにとっても大きな励みになる。
- ・データ放送の充実はありがたい。いろんな方法で伝えることが大切。現場で臨場感をもって伝えてくれると、災害状況を知ることができると思う。

【回答】

- ・データ放送におけるコンテンツの充実に今後も努力してまいります。

(委員)

- ・JA かみつがで第1回学童野球大会を実施した際、取材に来たが、各チームの主将のインタビューや、優勝校へのインタビューもしてほしかった。

【回答】

- ・番組構成に対しての貴重なご意見として、今後の改善に役立たせていただきます。

(委員)

- ・われわれの情報源にもなるので、県内各局の連携による放映について、今後も進めてほしい。

【回答】

- ・各局との共同制作については今後も積極的に取り組んでまいります。

(委員)

- ・「あったかいぎしょ」は、創業したばかりの若者にとって励みになっている。今後も若い企業を紹介してほしい。

- ・街に行けない市内の年配者によると、秋祭り生中継はやや単調との意見もある。対外へのPRはもちろん、市民の楽しみになるよう工夫がほしい。

【回答】

- ・市内企業の活性化につながるような番組制作を心掛けたと思います。
- ・当社でも秋まつり生中継は、1年間で最も大掛かりな番組制作でもあり、今後も視聴者に喜ばれるような番組になるよう検討していきます。

(委員)

- ・議会中継や秋祭り中継の長時間の再放送では、いつも同じ時間帯に同じ人が出ている。視聴者がテレビを見られる時間はいつも一緒に、同じ場面ばかりになってしまう。繰り返し放送をする際は、リピート放送の開始時間を少しずつずらせないか（佐藤氏も賛同）。
- ・秋祭りは、ユネスコ登録されたために多くの人出が見込まれる。それに伴う警備体制強化のための協力金を募る駐車場有料化や、シャトルバス運行など、PRをお願いしたい。
- ・「ケーブルテレビに入っていない」という声もよく聞く。さらに営業努力をお願いしたい。

【回答】

- ・長尺番組の再放送の編成についての貴重なご意見として、今後の放送を検討してまいります。
- ・今後もコミュニティチャンネルがCATVの加入営業への支援となれるよう努力してまいります。

以上